

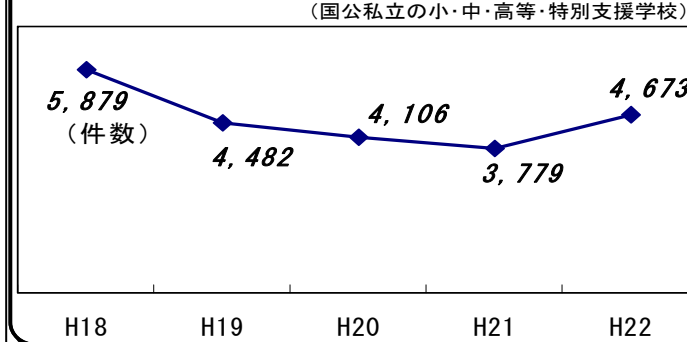
子どもたちの笑顔あふれる神奈川づくり ～いじめと不登校について～

平成23年10月19日 子ども教育支援課作成
第2回「黒岩知事との“対話の広場”Live神奈川」説明資料

神奈川県の現状

【いじめ】認知件数 全国6番目

いじめ認知件数の推移 (国公立の小・中・高等・特別支援学校)



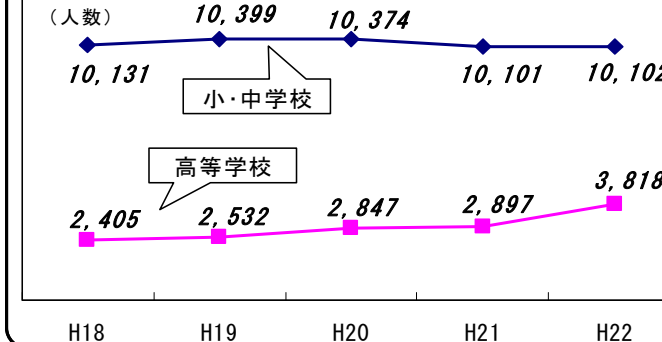
いじめの態様上位3項目

- ① 冷やかしたりからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる
 - ② 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする
 - ③ 仲間はずれ、集団による無視をされる
- * 他に、暴力や恐喝を伴った悪質ないじめやインターネットによる誹謗中傷など

いじめとは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」をいいます。

【不登校】不登校児童生徒数 全国最多

不登校児童・生徒数の推移 (国公立小・中・高等学校)



不登校のきっかけ上位3項目

- ① 不安等の情緒的混乱など本人に係る状況
 - ② 友人関係をめぐり問題など学校に係る状況
 - ③ 親子関係をめぐり問題など家庭に係る状況
- * いじめをきっかけとした不登校は全体の約4%

不登校とは、年間30日以上欠席のあった児童・生徒のうち「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること（病気や経済的な理由等によるものを除く）」をいいます。

対策の基本的な考え方

◇ 未然防止 ◇

○いじめや不登校はどの学校にもどの子どもにも起こり得る問題としてとらえ、「学校教育全体・社会全体での取組み」「見逃さないための取組み」等により、新たなケースの未然防止を目指す。

【いじめ】いじめの未然防止に向けては、「いじめは人間として絶対に許されない」ことを学校教育全体・社会全体で子どもたちに徹底するとともに、アンケートや個別面談など見逃さないための取組みを充実させる必要がある。

【不登校】不登校の未然防止に向けては、学校が子どもたちにとって居心地が良く、確かな学力や社会性などが育まれる場であるとともに、月3日程度の休み始めの段階でチーム支援を行うなど早期対応を充実させる必要がある。

◇ 事後の対応・支援 ◇

○いじめや不登校の数は支援を要する子どもの数としてとらえ、「迅速で適切な支援」「一人ひとりの状況に即した支援」等により、起こったケースの解消・改善を目指す。

【いじめ】認知したすべてのいじめの早期解消に向けては、事実関係の迅速かつ正確な把握、学校全体での組織的な対応、スクールカウンセラーの活用、保護者や教育委員会等との連携等によりいじめられた子どもの心身への影響を最小限に防ぐ必要がある。

【不登校】不登校児童・生徒一人ひとりの学校生活の再開、将来の社会的自立に向けては、教育相談、スクールカウンセラーの活用、学校全体での組織的な支援、関係機関やフリースクール等との連携等により不登校の子どもやその保護者一人ひとりの状況に即した支援を行う必要がある。

共通の課題

これまでの様々な対策検討・推進を通じて、いじめや不登校が起こる背景に共通して見られ、重点的に取り組むべき課題を次の三つの柱に整理

子どもの「コミュニケーション能力の不足」など
学校が取り組むべき課題

子どもの「規範意識や社会性の低下」など
学校が家庭・地域と一体となって取り組むべき課題

子どもが抱える「家庭環境や発達の課題」など
学校が専門機関等と連携して取り組むべき課題

重点的な取組み

かながわ元気な学校ネットワーク推進会議

すべての子どもたちを元気にし、教職員・保護者も、さらに地域の人たちも元気にするような学校づくり

構成員 学識経験者 県内企業 商工会議所 NPO 地域活動推進者 校長会代表 保護者代表 市町村教育長連合会代表 県関係部局 他

魅力ある学校づくり推進プロジェクト

・指導主事の学校訪問等による授業づくりや学級づくりの改善等を通して、子どもたちが意欲的に学習や諸活動に取り組む学校づくりを推進

支え合う地域との協働推進プロジェクト

・優れた事例の収集・分析・発信を通じて、家庭・地域が学校と一体になって子どもたちと関わり、規範意識や社会性を育むような取組みを後押し

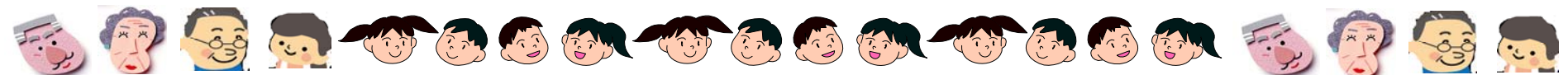
いのち守り合う関係機関との連携推進プロジェクト

・スクールソーシャルワーカーの活用等により福祉・保健・医療・警察・司法などの関係機関と一体となって、個々の子どもの状況に即した支援を実施

かながわ子どもスマイル (SMILE) ウェーブ

子ども・学校・地域
3つのスマイル

- ・子どもの現状や取組みの「見える化」を推進
- ・広く県民に、知って、関心を持ってもらい、応援・参加・行動してもらうことで学校や子どもに関わる応援団を増やす
- ・子どもを社会全体で育むという機運の醸成へ



すべての学校や地域に子どもたちの笑顔があふれるような神奈川へ

学校や地域に子どもの笑顔があふれるよう、私たちは、
Support 子どもの育ちを支援します **M**agnet 手を取り合い、つながります **I**nterest 子どもの育ちに関心を持ちます **L**ife 互いのいのちを守り、育みます **E**njoy 楽しんで取り組みます